

狭山丘陵の湿地保全と 公有地化に向けて

狭山丘陵・三ヶ島2丁目墓地計画。

現地ではついに伐採が始まりました。

ここには、守りたいものがあります。

私たちのできることを考えます。

2016年夏、計画地直下の葛籠入の湿地で蛍が舞う

2月26日(日)

午後2時
クロスケの家

西武池袋線小手指駅から
宮寺西・早稲田大学行バス
大日堂下車徒歩3分

墓地計画地現況：伐採・抜根作業が行われる



現地 を見る

湿地と墓地計画地周辺を歩いて見て回ります。

■集合午後1時

早稲田大学バス停前

(西武池袋線小手指駅 早稲田大学行バス乗車終点
もしくは宮寺西行バス 芸術総合高校下車徒歩5分)

丘陵にわずかに残された貴重な湿地。
そこに棲む生きものたち。その水源地に計画され
た大規模墓地計画。2015年には計画の中止と公
有地化を求める6万の署名が集まりました。
しかし、今、計画が進んでいます。
現状を報告し、湿地の保全と公有地化に向けて何
ができるかを考えます。
多くの皆様のご参加をお願いいたします。

問合せ・申し込み

公益財団法人トトロのふるさと基金

〒359-1164 所沢市三ヶ島三丁目 1169-1

TEL:04-2947-6047

FAX:04-2947-6057

E-mail: office@totoro.or.jp

http://www.totoro.or.jp

狭山丘陵・三ヶ島2丁目墓地計画

子どもたちに残したい豊かな自然

葛籠入保全寄付金は
3700万円に！

今こそ公有地化を！



！署名は6万を超えたのに

2015年10月、本墓地計画の中止と公有地化を求める6万を超える署名が所沢市長に提出されました。多くの市民が、この地域の自然を守りたいと、署名に賛同をしました。これで計画は中止へと向かうと期待されました。

！計画が中止となったら…

6万を超える署名を受けて、所沢市長は、「計画が中止となったら公有地化に取り組む」と表明しました。事業者が計画をとりやめたら、というのですが、事業者は計画を進める構えを示しています。どうすれば？

！市議会でも

所沢市議会でも慎重な審査を求める請願が趣旨採択されており、一般質問でも再三取り上げられています。計画が中止とならない中、市の厳正な対処を求める質疑が行われています。市の真摯な対応が求められています。

！計画者による無断伐採事件！

2016年5月、事業計画者が計画地隣地の国有地に無断で立ち入り、伐採・使用をしたことが明らかになりました。これは森林法違反・所沢市のふるさと「所沢のみどりを守り育てる条例」違反にあたります。市も厳重注意処分を行いました。また、405人の市民による告発も行われ、捜査機関が捜査中です。

！大規模な擁壁計画

専門家が斜面の危険性を指摘する中、計画事業者は当初計画にはなかった大規模な擁壁を設置するとしています。当初の計画よりも造成費用が増大し、安定的な墓地経営が成り立つのか、大規模な擁壁工事による環境影響等、改めて審査が必要です。

！今後の手続きは？

墓地を作るには、所沢市長の許可が必要です。この場所に墓地ができてしまうのか、6万の市民の署名にどうこたえるのか、市長の英断が求められます。

！葛籠入保全寄付は3700万円に

トトロのふるさと基金では、墓地計画の中止を願い、公有地化を支援するための葛籠入（つづらいり：当該地区の旧地名）保全寄付金を集めています。多くの皆様のご支援により2016年12月末現在の寄付金は37,026,382円となっています。

！みずとみどりを守りたい

墓地計画地は、埼玉県立狭山自然公園内にあります。計画地崖下は「狭山丘陵いきものふれあいの里スポット3」に指定される市内に残る希少な湿地です。そこには、市内では見ることの稀になった蛸も棲息しています。貴重な自然、水と緑、そこに棲むいきものたちを守るために、墓地計画が中止となるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

狭山丘陵墓地開発反対協議会
公益財団法人トトロのふるさと基金

〒359-1164 埼玉県所沢市三ヶ島三丁目 1169-1

Tel.04-2947-6047 Fax.04-2947-6057

Email : office@totoro.or.jp <http://www.totoro.or.jp/>